

1～4号機は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取り組みをお知らせします。

2020年4月1日 発行

■ 本号の内容

- 発電所長の交代について
- 発電所の仲間をご紹介します
- 発電所構内の空間線量
- 燃料の保管と冷却状況
- 常警線が9年ぶりに全線運転再開しました
- 皆さまの声をお聞かせください
- 発電所データBOX



富岡川沿いに咲く河津桜（富岡町）撮影日：2020年3月12日

発電所長の交代について

退任のご挨拶

2016年6月から3年9ヵ月間、福島第二原子力発電所長を務めておりました「石井 武生」です。4月1日、新潟県の柏崎刈羽原子力発電所へ異動することとなりました。在任中、地域の皆さまから多大なご支援・ご理解をいただきましたことを、心より御礼申し上げます。

福島第二原子力発電所では、立地地域をはじめ、社会の皆さまにご安心いただけるよう、発電所の使用済燃料プールに保管している燃料を安定に冷却するため、設備の維持・管理、安全の確保に対応できる組織や人づくりに、全力で取り組んでまいりました。

私の業務は、4月1日より後任の三嶋が引き継ぐこととなります。発電所は引き続き地域の皆さまの「安全・安心」につながるよう、これからも地域に寄り添い、ともに歩んでまいりますので、今後も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



たけお
石井 武生

就任のご挨拶

前任の石井より引き継ぎ、4月1日から福島第二原子力発電所長に就任しました「三嶋 隆樹」です。当社原子力発電所の事故から9年以上が経過し、いまだ大変多くの皆さまにご迷惑・ご心配をおかけしておりますことを、あらためて心よりお詫び申し上げます。

現在、福島第二原子力発電所は使用済燃料の安定冷却を継続しているとともに、廃止措置計画の申請に向け準備を進めております。前任の石井同様、地域の皆さまにご心配をおかけすることがないよう、必要な安全対策を確実に実施していくとともに、引き続き所員の技術力の向上にしっかり取り組んでまいります。

福島第二原子力発電所の廃炉を進めていくにあたり、安全確保を最優先に考え、地域の皆さまにご支援・ご理解いただけるよう、丁寧にご説明してまいりますので、よろしくお願いたします。



たかき
三嶋 隆樹

◆略歴／三嶋 隆樹◆

1989年4月	東京電力株式会社入社
2010年7月	福島第二原子力発電所運転管理部長
2017年7月	福島第二原子力発電所ユニット所長
2020年4月	福島第二原子力発電所所長

発電所の仲間をご紹介します

今回は
東京パワーテクノロジー株式会社です

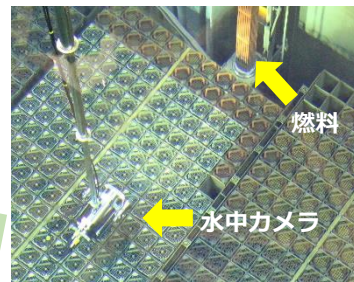
当所におけるすべての燃料は、使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続しています。

燃料の状態については、定期的に巡視する他、計画的に点検を行うことで、問題がないことを確認しています。

今回は、当社社員とともに発電所の燃料点検作業に従事していただいている東京パワーテクノロジー株式会社の渡辺さんにお話を伺いました。



1号機燃料交換機を運転し、燃料を移動



移動した燃料を水中カメラで撮影



撮影した映像で燃料の状態を確認

安全を最優先に作業に取り組みます



東京パワーテクノロジー株式会社
原子力事業部 福島原子力事業所
施設管理部 発電運営グループ

副長 渡辺 洋二さん (檜葉町出身)

趣味：登山 下山後の温泉や地元のおいしい
食べ物を食べるのも楽しみです

私は福島第二原子力発電所の使用済燃料プールにおいて、燃料点検作業に伴う「燃料交換機運転」の業務を担当しています。

燃料交換機を運転し、燃料を移動させる作業は、安全かつ確実に作業するためのチームワークが重要となります。そのため、日頃からコミュニケーションを十分にとり、言い出しやすい環境作りに努め、作業を行っています。

また、これから続く廃炉作業が安全かつ着実に進めるよう、燃料交換機運転員の技術・技能向上や後進の育成に向けた指導も行っています。

地域の皆さまが安心して暮らせるよう、引き続き安全を最優先に作業に取り組んでまいります。

発電所構内の空間線量

(単位はマイクロシーベルト毎時)

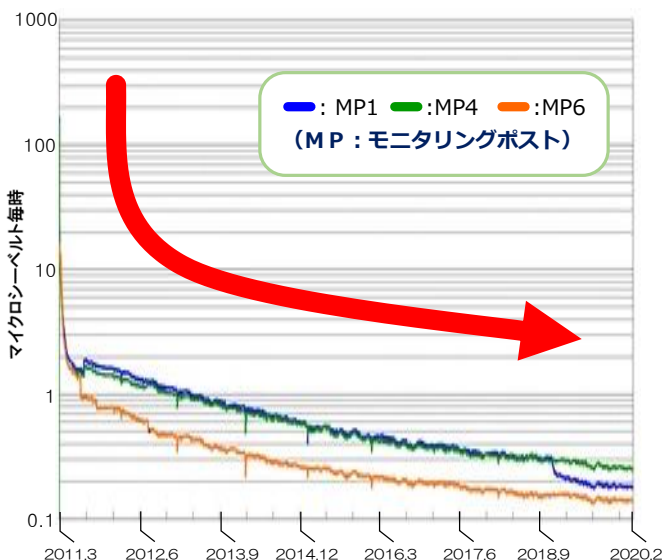
発電所構内のモニタリングポスト計測値 (MP1~7)

2020年3月24日 時点

0.09 [MP7] ~ 0.28 [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向

震災から現在まで (2011年3月16日~2020年2月29日)



参考データ (単位はマイクロシーベルト毎時)

発電所周辺町村の空間線量

富岡町 (帰還困難区域含む)	0.07 ~ 1.88	檜葉町	0.04 ~ 0.22
広野町	0.05 ~ 0.17	川内村	0.05 ~ 0.26

原子力規制委員会 放射線モニタリング情報より (2020年3月24日 時点)

世界の主要都市の空間線量

ロサンゼルス (アメリカ)	0.10	ソウル (韓国)	0.12
上海 (中国)	0.59	ロッテルダム (オランダ)	0.33

出典：福島県放射線測定マップ、在大韓民国日本国大使館ホームページより

燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて、1~4号機の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

2,534体

1号機

2,482体

2号機

2,544体

3号機

2,516体

4号機

常磐線が9年ぶりに全線運転再開しました

3月14日、東日本大震災から不通が続いていたJR常磐線の富岡～浪江駅間が開通し、9年ぶりに全線運転再開となりました。

また、再開区間を走る普通列車は一日11往復するほか、仙台と上野・品川を直通で結ぶ特急列車「ひたち」も一日3往復し、県内11駅に停車します。



夜ノ森駅（富岡町）



大野駅（大熊町）



双葉駅（双葉町）



皆さまの声をお聞かせください

「福島第二原子力発電所からのお知らせ」をご覧ください、ありがとうございます。

今後の広報紙づくりのため、ご意見・ご要望など、皆さまの声をぜひお聞かせください。

以下のメールアドレスにてお待ちしております。

fuku2kouhou@tepcoco.jp (受信専用)

※ご記入いただいた個人情報は、広報紙づくりの参考とする以外には使用いたしません。

発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,333人※です。(2020年2月1日現在)
※1日あたりの入構者数は約1,000人

	東京電力HD	協力企業	合計
県内	379人	1,614人	1,993人 (85%)
県外	60人	280人	340人 (15%)
合計	439人	1,894人	2,333人 (100%)



編集後記

東日本大震災より10年目を迎え、所員全員による黙祷を行うとともに、震災および福島原子力事故を振り返ることで、発電所業務に対する取り組むべき姿勢を再認識しました。

今回号より地域の皆さまが必要としている情報をお伺いする場として「皆さまの声をお聞かせください」を再スタートします。

今後も、貴重なご意見・ご要望をお聞かせいただきながら、地域の皆さまが気軽に見ていただける広報紙づくりに努めてまいります。【山】



福島復興への責任を果たすため、燃料の安定冷却を継続し、安全・安心を第一に廃炉作業を進めてまいります。



福島第二原子力発電所の
ホームページもご覧ください。

<https://www.tepcoco.jp/nu/f2-np/index-j.html>

編集発行責任者：

東京電力ホールディングス株式会社

福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー

〒979-0695 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12

TEL 0240-25-1353 (受付時間(平日)午前9時～午後5時)

fuku2kouhou@tepcoco.jp (受信専用)